

新年のあいさつ	…2
未年はどんな年? / たが写真館	…3
まちの話題	…4
豊かな言の葉書道展 / 民事協だより	…5
ねんきんだより / 野外焼却禁止	…6
人権教育推進協議会 / 公民館大会	…7
社会を明るくする運動標語	…8
学校支援地域本部事業 / 農業委員会だより / 防災	…9
海外派遣 / コミュニティ助成事業	…10~11
いくせい / 高齢者福祉大会	…14
けんこう / 犬のふんの後始末	…15

たが 広報

新年のあいさつ

まちの情報紙



2015

1

No.809

キラリとひかる自立した多賀町を!!

多賀町長 久保 久良



新年あけましておめでとうございます。皆さまには、日頃から町政に対し深いご理解と格別のご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年も、皆さまの負託に応えられるよう、全力で町政運営に努めてまいります。皆さまのご支援・ご協力を重ねてお願い申し上げます。

また、本年は町制60周年の節目の記念すべき年であります。式典ならびに特別イベントの日程や内容について検討しており、その特別イベントのひとつとして、「キンビールのアルミ缶の空き缶を活用した巨大モニュメント」を制作します。回収目標の10万個に向け、町民の皆さまをはじめ、多くの皆さまのご協力よろしくをお願いいたします。

さて、多賀町は昨年5月、日本創成会議が発表した2040年の人口推計によると現在のペースで人口流出が続けば、「将来、消滅する可能性がある」と指摘されました。その指摘は本町にとって大変ショッキングなもので、新聞各紙にも掲載され、「多賀町は大丈夫か……？」と町民の皆さまにご心配をおかけしました。

確かに、本町では人口減少・少子高齢化が進んでいますが、平成21年度より少子高齢化対策チームを立ち上げ、特に少子化に歯止めをかけるため、子ども家庭応援センターの開設、県下初の中学校までの医療費完全無料化、空調設備やICT機器などの小中学校施設整備、そして教職員体制の充実など、子育て・学校教育への支援に努めてまいりました。

また、民間企業による住宅団地開発が進み、町においても、購入された住宅に課税される固定資産税を年間10万円を限度に助成する「若者定住支援事業」の創設などにより、若い世代

の定住化が進み、少子化に歯止めがかかりつつあります。

しかしながら、定住化も大字多賀周辺の平坦地域に集中し、山間地域においては人口減少・少子高齢化が進んでいます。地域間における人口のアンバランスを少しでも解消していくことが今後の大きな課題であります。

そのためにも、本年「(仮称)山間地域活性化対策チーム」を立ち上げ、空き家対策や耕作放棄地の利活用などの取り組みにより、活性化・定住化を図っていかねばならないと考えています。

今後とも、若い世代が安心して子育てできる環境づくりや若者が定住しやすい魅力あるまちづくりを進めてまいります。

高齢者が元気に

多賀町は31%を超える高齢化率となり、高齢の皆さまが安心して元気に暮らしていただくまちづくりを目指しています。

本年は、川相生活改善センターを大滝地区の住民の皆さまの交流・健康づくり・介護予防の拠点施設として改修工事を実施します。また、「地域支え合い健康長寿たがのまちモデル事業」を町内3地域で実施し、今後も継続して、この支え合い活動が定着できるよう、事業を進めてまいります。

地場産業の活性化を

長年の懸案でありました、絵馬通りの活性化をめざす「道づくり事業」は、実施設計をもとに平成27年度より事業着手する予定であります。

また、農業では本町の特産物である、そば・にんじんなどの農産物の多賀ブランド確立に向けて進み、林業では町内の森林資源を循環させ、公共施設や木製品などへの地元産材の更なる利活用を進めてまいります。

芹谷地域振興へ全力を

芹谷地域の皆さまには、長きにわたりご心労をおかけしておりましたが、本年度水谷地域での振興事業がおおむね完了し、今後、芹谷地域全体の事業が早期に推進されるよう全力を尽くしてまいります。

結びに、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

今年未年!

未年を迎えました。今年はどうなる年になるでしょうか。はてさて、過去の未年を振り返ると……どんなことがあったかな? 少し見てみましょう。



昭和42年(1967年)

町内のできごと

- ・公募により、町章の制定(応募数318点)
- ・多賀郵便局新庁舎竣工
- ・多賀大社奥書院が県文化財に指定

世間のできごと

- ・吉田茂元首相死去
- ・ミニの妖精、ツイッギー来日。日本にミニスカートブーム到来
- ・日本初の深夜放送「オールナイトニッポン」放送開始

流行語・名言

- ・核家族
- ・ポイン
- ・フーテン族
- ・ハプニング

昭和54年(1979年)

町内のできごと

- ・多賀町役場新庁舎竣工

- ・久徳保育園(現:多賀幼稚園)竣工
- ・川相生活改善センター竣工

世間のできごと

- ・インベーダーゲーム大流行
- ・アメリカ・スリーマイル島で原発事故

自動車電話開始

流行語・名言

- ・キャリアウーマン
- ・熟年
- ・ダサイ
- ・ウサギ小屋

平成3年(1991年)

町内のできごと

- ・第3次多賀町総合発展計画「歴史・ロマン・神秘の里づくり多賀」策定
- ・びわ湖東部中核工業団地起工式
- ・多賀町史刊行(上巻・下巻・別巻)

世間のできごと

- ・湾岸戦争勃発
- ・雲仙普賢岳で大火砕流発生
- ・横綱・千代の富士が現役引退

- ・「101回目のプロポーズ」放送

流行語・名言

- ・「バツイチ」
- ・「じゃあ～りませんか」
- ・「損失補填」

平成15年(2003年)

町内のできごと

- ・情報公開制度導入
- ・住民基本台帳ネットワークシステム2次稼働
- ・多賀町役場ISO9001認証登録

世間のできごと

- ・松井秀喜、ヤンキース入団
- ・小惑星探査機「はやぶさ」打ち上げ
- ・「千と千尋の神隠し」が第75回アカデミー賞長編アニメ映画賞受賞

流行語・名言

- ・毒まんじゅう
- ・なんでだろう～
- ・パカの壁
- ・マニフェスト



10カ月を迎えたお子様の写真です。詳しくは企画課広報担当へお問い合わせください。

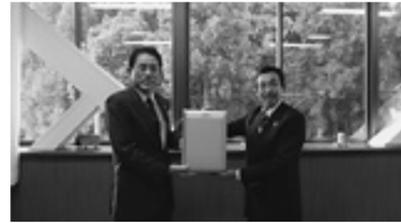
遠城 琉音ちゃん	奥居 由麻ちゃん	加藤 煌我ちゃん	北坂 はなちゃん	北村 快人ちゃん	木原 詠斗ちゃん
辻 碧音ちゃん	辻 奏音ちゃん	夏原 旺佑ちゃん	林 穂生ちゃん	藤澤 美瑛ちゃん	山口 椿ちゃん
吉田 一華ちゃん					

11月28日

滋賀県電気工事工業組合から防災マイク設備一式寄贈

多賀町と災害時応援協定を締結していただいている滋賀県電気工事工業組合から、防災マイク設備一式の寄贈を受けました。
災害用備蓄品として災害時に活用するほか、防災訓練等でも活用させ

ていただきます。
なお、滋賀県電気工事工業組合と多賀町とは、平成22年から、災害時における電気設備の応急復旧に関して応援協定を締結しています。

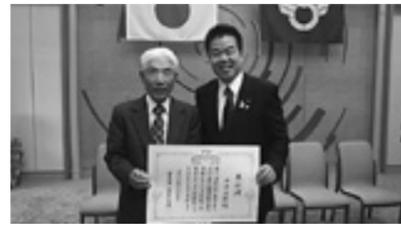


11月25日

西澤義雄氏が滋賀県知事に表彰されました

木曾の西澤義雄氏が農林水産功労賞を受賞され、滋賀県公館にて三日月知事より表彰状が授与されました。
今回の表彰は、水稲や地域特産物の育成に尽力された功績が認められたものです。

「表彰されるようなことは何もしていない」と西澤さんは話されますが、多賀町の農業の礎を築いて来られた功績は計り知れません。



11月23日

「やまびこ・こだまフェスタ」開催!

多賀町B&G海洋センターにて「NPO法人多賀やまびこクラブ」主催による「やまびこ・こだまフェスタ」(スポーツ振興くじ助成事業)が開催されました。
今年は「NPO法人アザックとよさと」による「よさこいソーラン」の力強いオープニングダンスで始まり、続いてメインの「やまびこゆっくりマラソン」が行われました。約80人の参加者は、2km・4km・6kmの3コースから希望のコースを選択し、多賀工業団地周回コースをゆっくりと自分のペースで走られました。また、ゆっくり

走ること、気持ちが良いだけでなく、普段、気付かない景色を発見する楽しみもあったようです。
プログラムの最後は、元氣いっぱい「やまびこキッズビクスダンス」でした。華やかでかわいらしい衣装をまとい、軽快な音楽に合わせて演技されました。皆さん、この日のために一生懸命練習されました。ご覧になられた方々にもその思いがすぐく伝わったと思います。
「多賀やまびこクラブ」では、スポー



ツだけではなく、料理教室や健康チェックなど、さまざまな行事を企画されています。皆さんも「多賀やまびこクラブ」の仲間になりませんか?
NPO法人多賀やまびこクラブ(多賀町B&G海洋センター内)
(有)2-1115 (電)48-1115

11月28日

「夢の教室」が行われました

多賀小学校5年生と大滝小学校5年生が夢の教室に参加しました。今回、講師を務められたのは元Jリーガーで日本代表にも選出され、1998年FIFAワールドカップフランス大会で活躍された平野孝さんでした。

最初は体育館でいくつかのゲームを通して子どもたちとコミュニケーションを取り、その後、夢をテーマに講義をされました。講義を聞くにつれ、子どもたちの目がキラキラ輝き、夢に溢れた空間となりました。



教育総務課 (有)2-3741 (電)48-8123 k-ed@town.taga.lg.jp

小・中学生の作品452点「豊かな言の葉書道展」

多賀町教育委員会では11月5日～9日の5日間、中央公民館において「豊かな言の葉書道展」を開催しました。
多賀町では「未来にはばたく心豊かでたくましいひとづくり」を教育基本目標として、町内の保・幼・小・中学校連携の『言の葉教育』の実践に取り組んでいます。子どもたちが豊かな語彙力を身につけるための古典や漢文をはじめ、多くの名文の暗誦や書写、校内での暗誦、群読等の発表会を行うなどの取り組みを進めています。その一環として今年度も書道展を開催いたしました。

今年度は、犬上郡・愛知郡・彦根市・米原市の23校から452作品を出展していただきました。その中から最優秀賞9点、優秀賞33点、中日新聞社賞(優秀賞)15点、(株)呉竹賞(優秀賞)15点、特選67点が選ばれました。応募作品はすべて展示し、最優秀賞・優秀賞は11月



9日に中央公民館で表彰式を行いました。
力作が多数寄せられ、開催期間中は多賀町内外から多数の来場者があり、作品に見入っておられました。

最優秀賞・優秀賞の受賞者一覧(多賀町)

最優秀賞			
多賀小学校	1年	小菅侑衣子	こすね ゆいこ
多賀小学校	3年	船田 哲平	ふねだ てっぺい
優秀賞			
多賀小学校	1年	福岡 柚乃	ふくおか ゆすの
多賀小学校	2年	清水 虹郎	しみず にじろう
多賀小学校	3年	平木 七葉	ひらき なつは
多賀小学校	3年	麻生 莉珠	あさう りしゅ
大滝小学校	1年	村田 蘭	むらた らん
大滝小学校	3年	高橋 楓真	たかはし ふうま
大滝小学校	6年	藤内 利羽	ふじうち かずは
中日新聞社賞(優秀賞)			
多賀中学校	1年	西嶋 万惟	にしじま まい
多賀小学校	2年	伊藤方那加	いとう まなか
大滝小学校	1年	上池 莉乃	かみいけ りの
(株)呉竹賞(優秀賞)			
多賀小学校	6年	木村 泰章	きむら やすあき
大滝小学校	2年	村田 華	むらた はな

福祉保健課 (有)2-2021 (電)48-8115 fukushi@town.taga.lg.jp

たが民児協だより 民生委員・児童委員 一心のふれあいを大切に

新年のごあいさつ

多賀町民生委員児童委員協議会 会長 土居 正彦
新年あけましておめでとうございます。
皆さんにおかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。旧年中は民生委員児童委員活動に対しまして、深いご理解と温かいご支援ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。
昨年は、全国各地におきまして台風、豪雨等の自然災害が相次いで発生しました。幸いなことに当地におきましては大きな被害はありませんでしたが、被害に遭われた多くの人たちにとりましては多難な年であったことと思います。このような状況にあっては、安全で安心なまちづくりの推進、住民同士の助け合いや支え合いの重要性が近年ますます高まっています。また、私たちの生活環境は急速な少子高齢化の進行により、地域での福祉問題は山積し、福祉ニーズも多様化しており、地域福祉

の一層の充実が求められています。
このようなことを踏まえ、昨年、誰もが安心して暮らしていけるよう、さまざまな福祉課題の解決に向けて、「みんなの絆で 誰もが安心して暮らせる 温もりのある福祉のまち」を基本理念とする「多賀町地域福祉計画」が策定されました。計画の推進には、民生委員・児童委員も大きな役割を担うことが期待されています。私も民生委員・児童委員33人は、多くの町民の皆さんのご協力のもと、本計画の基本理念の実現に向けて、行政、社会福祉協議会等、関係機関と協働した取り組みを進めてまいりたいと存じます。
本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。
結びに、平成27年が皆さんにとりまして幸多い年でありますことをご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

税務住民課(住民) (有)2-2031 (電)48-8114 jyumin@town.taga.lg.jp
 日本年金機構 彦根年金事務所 国民年金課 (電)23-1114／滋賀県国民年金基金 (電)077-525-9821

20歳になったら国民年金

今年20歳を迎えられる皆さん、ご成人おめでとうござい
 ます。国民年金はすべての公的年金制度の基礎とな
 るもので、日本国内に住所のある20歳から60歳までの
 すべての方は、国民年金に加入することが法律で義務
 付けられています。学生の方も加入しなければなりませ
 ン。年金制度は、現役世代が高齢世代を支え、今の現役
 世代が高齢世代になったときには次の世代を支えるとい
 う「世代と世代の支えあい」の仕組みで成り立っています。

ポイント

将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し保険料を
 納める制度です。国が責任をもって運営するため安定し
 ていますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

老後のためだけのものではありません

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか障害
 年金や遺族年金もあります。障害年金は病気や事故で
 障害が残ったときに受け取れます。また遺族年金は加入
 者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されて
 いた遺族(「子」や「子のある妻」)が受け取れます。

納付猶予制度

学生納付特例制度

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所
 得が一定額以下の場合、保険料の納付が猶予される制
 度です。

若年者納付猶予制度

学生でない30歳未満の方で、ご本人および配偶者の

所得が一定額以下の場合、保険料の納付が猶予される
 制度です。

※これらの猶予期間は年金受給資格期間には含まれま
 すが、年金受給額には反映しません。満額受給を希望さ
 れる方は追納が必要になりますのでご注意ください。

年金受給者の皆さんへ! 公的年金等の源泉徴収票が送付されます

日本年金機構では、国民年金や厚生年金などの老齢
 年金を受けておられる方を対象として、1月下旬頃に「平
 成26年分の公的年金等の源泉徴収票」を送付します。

この「源泉徴収票」は確定申告の際に必要となります
 ので、大切に保管してください。

なお、障害年金や遺族年金は課税対象ではありません
 ので、「源泉徴収票」は送付されません。

国民年金基金加入のおすすめ

国民年金基金は、基礎年金に上乗せする公的な年金
 であり、安心してご加入いただけます。加入できる方は、
 国民年金の保険料を納めている60歳未満の第1号被保
 険者です。掛金は、加入時の年齢、性別、口数等により決
 まります。

また、全額社会保険料控除の対象となるため、所得税
 や住民税が軽減されます。

給付の基本は「終身年金」で一生受け取れます。

お申し込みやご相談等は、フリーダイヤル0120-65-
 4192までお願いします。

野焼きの例外

- ・農業、林業または漁業を営むためにやむをえないも
 の
- ・風俗習慣上または宗教上の行事を行うために必要
 なもの
- ・焚き火その他日常生活を営む上で通常行われるも
 のであって軽微なもの

※上記の例外であっても、近隣に迷惑をかけないことが
 大前提です。また、通常のごみを上記の理由で
 野焼きすることは一切認められません。

※やむをえず野焼きする場合でも、できる限り最小限
 に留めるようにしてください。

産業環境課(環境) (有)2-2030 (電)48-8117 kankyo@town.taga.lg.jp

野外焼却(野焼き)は禁止されています!

最近、多賀町内でごみや庭の草木を焼却している場
 面がよく見受けられます。家庭から出たごみを野外で焼
 却することは、「廃棄物の処理および清掃に関する法律」
 で禁止されています。野焼きはダイオキシン汚染をはじ
 めとする大気汚染の原因となり、近隣の家で洗濯物が干
 せない、けむり臭がする、窓が開けられないなど、周辺
 の皆さんに多大な迷惑をかけるだけでなく、最悪の場合、
 火事を発生させてしまう原因ともなります。ルールとマ
 ナーを守り、お互いが気持ちよく暮らしていけるよう心
 がけましょう。野焼きは迷惑行為となる場合があります
 ので、絶対にやめましょう。

野焼きの例外はありますが、それに該当しない野焼き
 をおこなった場合は法律で罰せられます。

生涯学習課 (有)2-3740 (電)48-8130 s-ed@town.taga.lg.jp

人権教育推進協議会『現地研修会』報告

11月11日、愛知・犬上郡人権教育推進協議会『現地研修会』が開催されました。今回は、近江天保一揆の集結の地である甲賀市の矢川神社と『人権ネットワーク八幡』の活動をされている近江八幡市八幡町を訪問し、周辺のフィールドワークを行いました。多賀町からは、5人が参加しました。

現地研修会に参加して

多賀町人権教育推進協議会 会長 野村茂太郎

天保13年(1842年)天保の大飢饉によるひっ迫した
 財政の再建のために幕府が実施しようとした、理不尽な
 検地に抗議する甲賀・野洲・栗太郡の農民たちが結集
 して、検地の日延べ10万日(約270年)を勝ち得た戦い
 は、江戸時代の一揆の中でも唯一、農民が勝利した一揆
 でした。しかし、幕府の権威を傷つけられたとして、参加
 者には厳しい処罰が待っていました。不正を許さず、郷
 土を愛し、人として生きる権利のために多くの農民が参
 加した天保義民事件。現地ガイドの方の案内で出発の
 地である矢川神社を訪ねると、境内からは当時の人々の
 熱い想いが感じられるから不思議です。『指導者たちも
 すごいけど、一揆を成功させたのは市井の名も知らぬ
 人々、拷問で死んでいった人々、家で祈っていた家族た
 ち、そんな人々の力でした』との説明に感銘を受けまし
 た。今、私も多賀町の大切な人権推進教育と社会教育委
 員会をお預かりしていますが、この先人のように強い意

志で活動に向き合っているでしょうか? 反省しきりです。
 170年余り前の先人からは、自分自身を見つめ直す有
 意義な時間を得ることができました。

また、日頃の会合では時間が限られており、なかなか
 情報交換ができませんが、今回の現地研修では他町の
 会長さんとの交流もでき、それぞれの状況報告や意見
 交換から、私の活動への新たなエネルギーを得ることが
 できました。

この現地研修で先人から学び得たことを糧として、今
 後の活動に活かしたいと考えています。



▲現地研修のようす

生涯学習課 (有)2-3740 (電)48-8130 s-ed@town.taga.lg.jp

第62回近畿公民館大会(大阪大会)に参加して

多賀町公民館運営審議会委員 西河 伸市

第62回近畿公民館大会が、11月14日大阪府貝塚市
 民文化会館で行われ、当町より3人が参加しました。

全体会ではオープニング～式典(表彰式)があり、その
 後記念講演では、講師として和歌山大学名誉教授の堀
 内秀雄氏が、「地域の再生に公民館は何ができるか」を
 テーマに講演されました。

主な点として、まず1点目に、公民館は防災や新たな
 絆づくり、地域のコミュニティづくりを担う拠点施設で
 あるということ。そして2点目は、地域に住む人々の生活
 の息づかいが感じられる、地域の原風景が見られる施設
 であるということ。このハード面とソフト面が合わさるこ
 とで、住民主体の学びと協働が公民館の希望を拓くとい
 うお話でした。多様な角度から問題提起があり、今後の公
 民館や生涯学習のあり方にたくさんのヒントをいただけ
 た講演でした。

午後からの分科会では、『人権と公民館活動』(奈良
 市若草公民館)の発表に参加しました。発表の中で、「公

民館活動は、であい・ふれあい・みとめあい・ささえあ
 いであり、人権学習を推進するうえで、お互いを認め合
 い、支え合うことが基礎となるような、事業展開や運営
 を行っていかなければならない」というお話がありました。

最後に、今回の大会に参加し、記念講演や分科会の
 発表を聞いて、難しい問題はたくさんありますが、活動
 に参加することにより、いろいろな方の意見を素直に聞
 き、より良い活動を目指して取り組んでいく必要がある
 と感じました。



▲分科会のようす

福祉保健課 (有)2-2021 (電)48-8115 fukushi@town.taga.lg.jp

社会を明るくする運動では、非行や犯罪のない明るい社会をめざして、啓発事業・広報活動などを展開しています。この運動のひとつとして、小学校6年生の児童、中学校2年生の生徒の皆さんに標語の取り組みをしていただきました。(順不同・敬称略)

《多賀小学校 6年生》

助け合い みんなで協力 がんばれる
命はね 一つ一つを 大切に
友達と みんなで分けよう 幸せを
家族とは トランプしたり ごはん食べ キャンプいって いいもんだなあ
町民の 心がけて 差別なし
友だちと えがおで会話 楽しいな
仲良くし みんながつながり 世界の輪
あいさつは してもされても 気持ちいい
「おはよう」は 毎朝絶対 欠かさない
夢を持つ きみの姿が かがやいている
一人一人 他の人のこと思ったら その人のことわかるかも
ありがとう ここまで 大きくなりました
あいさつは 笑顔になれる おまじない
「ありがとう」 いっぱいあると うれしいな
自分自身 希望を持って 最後まで
悪口は 人が傷つく 言葉だよ
大切な 幸せ平和 守りたい
あいさつは ころところの メッセージ
けんかなし 一緒に遊ぼう 仲良くね
けんかしてこそ 仲良くなれる
最後まで はっきり言おう あいさつを
いやなこと 無くせば多賀が かがやくよ

辻田 みき
富岡 恭子
富田 結衣菜
西川 和輝
西川 大稀
西村 玲亜
野村 碧唯
板谷 悠斗
平木 修太
藤河 碧衣
松田 紘平
三木 美愛
水 凜瑚
森 香恋
森 宥仁
八木 美羽
安居 千尋
安田 歩実
安田 彩海
山 星矢
山本 海斗
吉田 麻佑

《大滝小学校 6年生》

友達は 強い絆で もう切れない
友達の 笑顔がぼくの 宝物
おはようと 友とかわすと 気分いい
大滝は あいさつひとつで つながるよ
なんでだろ 「おはよう」だけで つながれる
この町の つながる絆 笑顔から
スマイルで つながる絆 ふえていく
絆あり 笑顔あふれる 大自然
組体操 信頼深め つながるよ
あら不思議 一人が笑うと みな笑う
家族はね 絶対一生 味方する
仲良しと 絆深めた 多賀の町
最強の 笑顔あふれる 多賀町だ
大滝は 笑顔で絵顔を 描ける町
温かく つながる笑顔 ほのぼのと

石田 隼也
井上 拓馬
井上 愛斗
大久保 緑
鍛冶谷 芽明
川添 愛姫
久保田 麻鈴
久保田 珠月
柴田 彬喜
辰野 亨
棚池 叶歩
田中 峻亮
田辺 雷
地本 直矢
西倉 幸史

生涯学習課 (有)2-3740 (電)48-8130 s-ed@town.taga.lg.jp

学校支援ボランティアだより

11月の活動 大滝小学校「マラソン大会の立哨」

11月12日、朝方降っていた雨も止み、マラソン大会の安全見守りの立哨に、2人のボランティアさんにお手伝いしていただきました。応援に来られた保護者や地域の方の声援を受けながら、最後まで諦めずに走りきる児



童らに、応援の声を掛けながら見守りました。
お手伝いしていただいたボランティアさん、ありがとうございました。



多賀町地域教育力推進協議会について

「多賀町地域教育力推進協議会」とは、学校支援地域本部の運営委員を兼ねた協議会で、子どもたちの健全な育成や地域の教育力の向上を図ることを目的に、町内の学校、団体、企業、行政で構成される委員で、月1回会議を行っています。11月は、10月にオープンした高取山ふれあい公園の自然体験宿泊施設の見学を行いました。施設の概要を聞きながら、これからの施設利用について、いろ

いろな立場から活発な意見が出されました。今後、地域の学びの場として活用されることを期待します。



▲施設見学のようす

産業環境課(農政) (有)2-2030 (電)48-8117 nousei@town.taga.lg.jp

農業委員会だより

○11月12日に開催された委員会の審議内容です。

- 議案第1号 農地法第5条の規定による農地転用許可申請について……3件
※他人の農地を賃貸や売買により農地以外に転用するときに必要な申請です。
- 議案第2号 農業経営基盤強化促進法第18条の規定にもとづく農用地利用集積計画の決定について……1件
※所有者と農地の貸し借り期間を設定して耕作する制度です。



彦根市消防署 犬上分署 (電)38-3130

消火栓付近での駐車禁止

「消火栓」、「防火水槽」の付近での駐車は禁止です。道路交通法を守り、いざという時に有効に消火栓が使用できるように心掛けてください。

消防水利の周辺の駐車禁止部分

- (1)消火栓から5メートル以内の部分
- (2)防火水槽の側端または、これらの道路に接する出入口から5メートル以内の部分

(3)防火水槽の給水口もしくは、吸管投入口から5メートル以内の部分

以上の3項目となっています。また、「消火栓」や「防火水槽」付近以外の場所でも、路上駐車車両等により緊急自動車が通行できない場合もありますので住民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

教育総務課 (有)2-3741 (電)48-8123 k-ed@town.taga.lg.jp

「海外派遣研修に参加して」 多賀中学校2年 曾我 綾乃 さん

ニュージーランドへ行く時の機内ではすごく緊張していました。ちゃんと英語が喋れるかなとかホームステイはちゃんとできるかなとか、とにかく不安でした。機内ではしっかりと英語が喋れたので良かったです。

ニュージーランドへ着くと、とても寒くてびっくりしました。少し離れた所に、来たばかりでそんなにちがうものなのかと驚きました。

バスの中でニュージーランドの景色を見ていると、とにかく広大な牧草地帯がひろがっていて、牛がたくさんいました。ニュージーランドへ来たのだと実感が湧きました。初めて食べたフィッシュアンドチップスは美味しかったです。午後は緊張のホストファミリーとの対面ですごく緊張していました。どんな人なのかなと不安でいっぱいでした。私のホストマザーは、私たちの通う学校の先生で、とても優しくな方だったのでほっとしました。家へ着くとホストシスターのラターシャがいました。ちゃんと話せたので、良かったです。もう一人のホストシスターのアラナはチアガールをしているのでその練習場まで迎えに行きました。自分から自己紹介してくれてすごく嬉しかったです。夕食のときにホストファザーのマイクが帰ってきました。マイクはすごく優しくしてくれて本当に嬉しかったです。

学校では本当にみんな親切でフレンドリーでたくさんの子が話しかけてくれていろんな子と仲良くなれて良かったです。学校はすごく良かったです。

アラナとラターシャはたくさん習いごとをしていて、ホッケーやボート、チアガール、スカッシュなどをしていました。なのでその観戦をしたり、実際にやってみたりと、とても良かったです。アラナとは私がお土産で持ってきた折り紙で毎日のように遊みました。アラナもすごく喜んでくれて私もすごく良かったです。

そして、おまちゃんの家で乗馬をしたり、いところ家に遊びに来て一緒に遊んだりと私にとって絶対に忘れられないようなホストファミリーとの毎日でした。

さよならパーティはすごく緊張したけど無事、成功して良かったです。アラナも来てくれて良かったです。たくさんの子と写真を撮りました。多賀音頭や英語のスピーチも本当に緊張しました。伝わったか不安だったけど伝わったよとアラナが言ってくれたので安心しました。そして学校からはチョコレートとマグネットをいただいたり絵をもらったりとすごく良かったです。

今回の海外派遣研修は私にとっても有意義な十日間となりました。今回学んだことを将来に活かして、英語への関心をさらに深めていきたいです。本当に今回の海外派遣研修に参加して良かったと思いました。(原文のまま掲載しています)



▲ニュージーランドに到着! 研修始まります!



▲間もなく本番「さよならパーティ」

「海外派遣研修に参加して」 多賀中学校1年 圓城 愛鈴 さん

役場を出発するとき、ハンド部の友だちと、先生が見送りに来てくれたのでとってもうれしかったです。そのときもとてもさみしかったけど、ニュージーランドでたくさん楽しんで良い思い出をつくらせようと思いました。そしてニュージーランドに着いてから、ホストファミリーと対面するときはとても緊張して自分からはなかなか話していけなかったけど、だんだん慣れてきてホストファミリーや、学校の人たちとコミュニケーションがとれるようになったので良かったです。ホストファミリーのログンと公園に行ったら、なのはちゃんとそのホストファミリーと会って一緒にバスケットをしました。そしてなのはちゃんのホストファミリーと仲良くなっていっぱい話しました。とっても良かったです。そして、家に帰るとお姉ちゃんと会いました。とっても良かったです。学校では、ログンのクラスの子と、とても仲良くなれて、友だちが「ベストフレンド」と言ってくれました。そしてバスケットをしたり、ラグビーみたいな遊びもしました。あまりルールはわからなかったけど、とっても良かったです。

休みの日は、なのはちゃんのホストファミリーと一緒に買い物に行ったり、遊びに行ったりしました。そして、最終日の前日に、なのはちゃん、じゅりちゃん、なつみちゃん、わかちゃん、さやかちゃん、だいきくとホストファミリーも一緒にご飯を食べに行きました。みんなたくさん写真を撮ったり、お話ししたりしました。とっても良かったです。

お別れのときがくると、とてもさみしくて涙がでてきました。お別れしなかったけど、たくさんの人と出会い、たくさんコミュニケーションがとれ、たくさん友だちもできました。初めはドキドキしたけど、すべてが思い出になりました。

これからも英語の勉強をして、この経験を将来に活かしていきたいです。今回、海外派遣でお世話になったみなさん、本当にありがとうございました。(原文のまま掲載しています)



▲スクールで学んでいます



▲おいしいお弁当に舌鼓

企画課 (有)2-2018 (電)48-8122 kikaku@town.taga.lg.jp

コミュニティ助成事業

栗栖区では、平成26年度コミュニティ助成事業(宝くじの助成金)の助成を受け、除雪機4台を整備されました。高齢者世帯が増加する中、今回購入された除雪機を活用し、区民相互の助け合いにより生活道路の除雪が行われ、安心して暮らせる地域づくりに取り組まれることと思います。

※コミュニティ助成事業は、財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、地域社会の発展や住民福祉の向上に寄与するために行う事業です。



◀除雪機



地域整備課(治水) (有)2-2020 (電)48-8119 dam@town.taga.lg.jp

こんにゃく芋の栽培

やました 山下 政満 隊員



地域おこし協力隊の活動の一つ、こんにゃく芋の栽培。休耕田を活用したいが、獣害柵に労力やお金がかかってしまいます。獣害に強い作物なら、その労力を減らせられないか? そんなアイデアがむらづくり懇話会の役員会であがりまして。同じ滋賀県内で、こんにゃくいもの栽培、加工、販売を手がけ、地域の特性を生かして農業を守っている、甲賀市信楽町多羅尾の多羅尾生活改善グループがあります。昨年7月10日、そのグループの代表である田中さんをお願いしてこんにゃくの先進地視察に行ってきました。そんな水谷の方々の思いからはじまったこんにゃく芋栽培の記録です。

5月7日

こんにゃく芋の植え付け作業を行いました。湖東農業農村振興事務所、農産普及課の方々にも立ち会っていただき、無事作業が完了しました。たくさんの方々を集まっていたので、たった1時間で終わることができました。今年の水谷の春は予想以上に遅く、こんにゃく芋にとっては厳しい年になりました。それでもこんにゃく芋は元気に育っています。



7月5日

予定より約一カ月遅れましたが、台風などの風の被害を防ぐため、土寄せ作業を行いました。梅雨まっただ中での作業になりましたが、天候にも恵まれ、無事土寄せを終えることができました。多賀タウンプロジェクト(TTP)の皆さんにも参加していただき、楽しいイベントになりました。猿にいたずらされたと思っていれば虫による被害だったり、鹿に電気柵を壊されたり、白絹病という病気が広がったりといった数多くの苦難を乗り越え、なんとか収穫までこぎつけることができました。



11月13日

こんにゃく芋の収穫を行いました。台風やその後の長雨により、予定よりも早く葉が落ちてしまいましたが、ゴルフボール大の種芋は大きく育っていました。予想外の収穫に驚いています。また、作業のたびに新聞社の方々にも取材していただき「新聞みたよ」とのお声をかけていただく機会も数多くありました。

今現在、収穫した芋をこんにゃくに加工する作業を行っています。すりつぶした芋を水とともに凝固剤で固めるのですが、水につける温度や時間、こんにゃくを練る作業、灰汁抜きや熟成方法など、工程ごとにコツが必要な上、数日がかりの作業になります。

日々試行錯誤を繰り返し、美味しいこんにゃくの作り方を研究しています。先日、水谷の方々に加工したさしみこんにゃくを試食していただきました。「これなら即販売できるよ」と高評価をいただきましたが、自分ではまだまだ納得のいく出来ではありません。今年はこの記事



を読んでいただいている皆さんに食べていただけたらいいのですが、来年は今年の経験を生かして、さらに美味しいこんにゃくが作れればと思っています。また、こんにゃく芋を畑に植えて栽培し、こんにゃくに加工して食べるという文化を水谷地域に残すことができればと考えています。

たくさんの方々にご協力いただきましたこと、この場をお借りして御礼申し上げます。

産業環境課(商工観光) (有)2-2012 (電)48-8118 shokan@town.taga.lg.jp

緑のふるさと協力隊

多賀町の魅力に触れる日々

11月活動内容

皆さん、こんにちは。紅葉が見頃となってきた秋も終わりに近づいている今日このごろ。新潟県に比べて晴れの日が多いことに驚いています。新潟県の秋は週の半分以上は雨が曇りで、いつも空は淀んでいます。なので、雨の日の音や匂いにどこか懐かしさを感じています。そして、多賀町に来て一番驚いたことが、雪が降ると聞いたことです。滋賀県で雪が降るとは思いもしなかったもので、少しワクワクしています。

4日、かつて京都市内の料亭でも使用されていた「桃園ごぼう収穫」のお手伝いをさせていただきました。JA東びわこ、県・役場職員の方々に復活を目指して栽培を始め、その収穫のお手伝いをさせていただきました。初めてのごぼう掘りは、想像をはるかに超える大変さでした。ごぼうを傷つけないように、慎重に。みごと、40~50cm程の立派なごぼうを収穫することができました。収穫したごぼうは、天ぷらやガーリック炒め等にして美味しくいただきました。16日、多賀町商工会青年部が主催した「たかとり森の学び舎」のお手伝いをさせていただきました。森林ウォーク・学習や多賀の間伐材を使用したマガジンラックの作成等が行われ、子どもたちと一緒に森との触れ合いを楽しみました。22日、「多賀そば手打ち養成塾」が始まりました。全国そば優良生産表彰を受賞した多賀そばを、特産品として根付かせようと、多賀そば地域協議会が主催しているカリキュラムで、今回で第5期目となります。全9回のプログラムで1.5kgの二八そば(つなぎ2割・そば粉8割)を打てるように取り組みま

いしくり よしお 石栗 義男 隊員



す。私も、そば技術を将来に生かしたいと思いい、参加しています。初回は500gの二八そばを打ち、不器用ながらも何とかそばにはなりました。生地を伸ばすのし棒がうまく使えない、均等の幅にそばを切れない等、課題は山積みです。しかし、何よりもそば打ちに楽しさを感じているので今後もがんばって取り組んで行こうと思います。23日、「河内の風穴観察会」に参加しました。総延長が全国3位の10,020mで、たびたびテレビでも紹介される洞窟です。5月に一度洞窟探検を体験して以来、待ち望んでいたイベントです。今回は河内の風穴の中でもっとも大きな空間「ドリームホール」を目指して、泥だらけになりながら、無事辿り着きました。とても貴重な体験となりましたが、「青の水路」に到達するまで、その感動はしまっておきたいです。このほかにも、多賀町役場が行っている「町民大学」への参加や観光協会での「ボランティアガイド」の勉強をさせていただきました。絵馬通りや多賀大社、胡宮神社の歴史を学ぶことで、今まで発見できなかった多賀町の魅力を感じました。

暮らしの中から

先日、私が住んでいます栗栖地区にて報恩講さんの仏花を生けました! もみじや月桂樹、ナンテン等で色彩を考えながら楽しみました。また、毎週土曜日には多賀町B&G海洋センターにて行われているフットサルに参加させていただいています! 今後の活動においても、人との繋がりを大切に明るく前向きに活動していこうと思います。



▲桃園ごぼう収穫中



▲桃園ごぼう収穫!



▲多賀そば手打ち養成塾にて



▲報恩講の仏花

緑のふるさと協力隊の私の日々の活動はブログで発信しています。下記のアドレスからご覧ください。

<http://ameblo.jp/tagaguri/>

中央公民館内 多賀町青少年育成町民会議 (有)3-3962 (電)48-1800 kouminkan@town.taga.lg.jp

平成26年度多賀町青少年育成大会・「人権尊重のまち」町民のつどい合同開催

総務部会長 平塚 一弘

去る11月16日、平成26年度多賀町青少年育成大会と、「人権尊重のまち」町民のつどいを多賀町中央公民館にて合同で開催しました。開会行事にて町民憲章唱和のあと久保町長、火口会長のあいさつ、土田町議会議長よりご祝辞を賜り、顕彰に移りました。顕彰では各区民会議や関係諸団体から推薦された、9人1団体を表彰しました。

また小中学生の主張発表では、人権啓発に関する作文を発表したほか、記念式典の報告等をしていただきました。

個人の一部	
古石浩太郎	平成25年度中体連春季総体 陸上1年男子1500m走(滋賀県1位)
棚池 夏芽	平成26年度中体連夏季総体 陸上女子800m走(滋賀県1位)
美濃部尚己	第96回高等学校野球大会 近江高校野球部 キャプテン
森杉 祐斗	第96回高等学校野球大会 近江高校野球部
深田 悠輝	平成25年度秋季近畿高等学校野球大会 近江兄弟社高等学校野球部
森杉 雛絵	平成26年度中学生広場 優良賞
小澤 勝司	全日本バレーボール高等学校選手権大会 近江高校男子バレー部
城貝 優亜	全日本女子軟式野球学生選手大会 滋賀マイティーエンジェルス
西澤 義雄	多賀小学校生の農業体験や食育に対するの奉仕活動に尽力
団体の部	
多賀少年野球クラブ	筑後川旗第31回 西日本学童軟式野球大会 優勝

人権啓発に関する作文発表		
久保田珠月	大滝小学校6年	私の目指すあいさつ
森 小姫	大滝小学校6年	みんなで考えたいこと
木村 泰章	多賀小学校6年	当たり前は当たり前じゃない
富田結衣菜	多賀小学校6年	思いやることの大切さ
岸本 奈々	多賀中学校1年	お年寄りを大切に
岸本 幸輝	多賀中学校2年	許さない
松宮 叶恵	多賀中学校3年	遠いようで近い人権

記念式典の報告等		
田辺 雷	大滝柔道スポーツ少年団	(多賀町、日置市)兄弟都市盟約約30周年記念式典・妙円寺詣り行事大会の報告
西川 大稀	多賀剣道部	スポーツ少年団

福祉保健課 (有)2-2021 (電)48-8115 fukushi@town.taga.lg.jp

第3回多賀町高齢者福祉大会が開催されました!!

10月24日、高齢者福祉の向上と相互の交流を深めることを目的に、高齢者福祉大会を開催しました。

一部の式典においては、町長のあいさつで本大会の開催の経緯や高齢者事業などの説明があり、また、来賓を代表して、多賀町議会議長より祝辞をいただきました。

二部の記念講演では、アマデウス音楽院付属笑学校校長 アマデウス大西さんが「あなたもわたしもイキイキ人生～音楽と笑顔に勝るクスリなし～」と題して、健康にイキイキと生きていくための秘訣をお話してくださいました。自宅から持参してくださったピアノで奏する音色は、会場をあたたく包み込み、笑顔あふれる大変貴重な講演となりました。

昼食では、多賀町日赤奉仕団の皆さんによる手作り弁当をいただいたり、杉の子作業所の皆さんがクッキーやコーヒーの販売をされました。

昼からは、各コーナーに分かれ、公民館では「古紙を使った作品づくり体験」「家庭でできる介護予防体操」を

行い、滝の宮スポーツ公園では「グランドゴルフ」を開催しました。

いずれのコーナーも盛況で皆さん交流が深められたのではないのでしょうか？

本大会の企画から運営等に携わっていただいた各老人クラブの会長をはじめ、多くの関係者の方々には大変お世話になり、本当にありがとうございました。



福祉保健課 (有)2-2021 (電)48-8115 fukushi@town.taga.lg.jp

こんにちは保健師です

いつまでも元気に過ごすために

年齢を重ねると若い頃のように体が動かなくなったり、心身の機能が低下したりしていきます。このような老化は誰にでも訪れるものですが、すべての人が同じように進んでいくわけではありません。皆さんの周りにも、年を重ねても元気で活躍している方や「とても90歳には見えない」といわれる元気な方もいらっしゃるのではないのでしょうか。加齢による老化は避けられませんが、そのスピードは遅らせることができるのです。また、すこし弱った生活機能を元に戻したり、向上させることも可能です。元気で長生きするためにはどのようなことを心掛ければよいのでしょうか。

元気で長生きをするためには、介護が必要とならないようにすること、介護予防が必要です。多賀町で介護が必要になった原因を見てみると、65歳～74歳の人では脳血管疾患が多く、75歳以上の人では骨折・関節疾患や認知症が多くなっています。これらの原因は予防する

生活習慣病の予防とともに、心や身体を積極的に動かすことが大切

① 転ばない生活のために筋力アップと転倒予防を心掛けましょう

足の筋力の衰えは、転倒、骨折の原因となります。高齢でも運動することで機能は向上します。運動は筋肉や骨を衰えないようにするだけでなく、肺や心臓を丈夫にし、脳や神経をよい状態に保ちます。毎日、積極的に身体を動かしましょう。また、家の中で通りに物を置かない、敷物を固定する、手すりをつける、外出時はかかとが安定した靴を履くなど、生活の中で転倒しない環境をつくることも大切です。

② お口の健康は全身の健康にかかわります

お口の機能は、栄養をきちんと取るか、体を動かすときに歯を食いしばれるかなど大切な役割を持っています。お口の健康を保つには、毎食後の歯磨きや、入れ歯のお手入れが欠かせません。また、かかりつけの歯科医院を持つことで治療だけでなく、予防やお手入れについ

ことが可能です。環境を整え、生活習慣病を予防し、放置せず悪化させないことも、介護が必要とならないためには大切なことです。高血圧や、糖尿病、脂質異常、肥満など心当たりがありませんか？ 健診結果を今一度見直し、生活を振り返ってみましょう。

年を重ねると「つまずくことが多くなった」「硬いものが噛めなくなった」というささいなことがきっかけで、身体がどんどん衰弱する悪循環に陥ることがあります。たとえば、入れ歯の不調から食欲が落ちる→気力が落ちて動くことが減る→筋力が落ちて段差でつまずく→転倒を恐れて閉じこもりがちになる→動くことが減って食欲がわかずさらに筋力が低下→免疫力が低下して風邪をひき肺炎をおこし寝たきりになる。

ということもあります。このようなことを防ぐには早めにサインに気づき、悪循環を断ち切ることが必要です。

てアドバイスを受けることができます。年に一度は定期健診を受けることをおすすめします。

高齢になると、だ液の分泌が減り、飲み込む機能が衰えます。大きく口を開け、舌を出し入れしたり、口ずぼめで頬を膨らませるなどの口腔体操もおすすめです。

③ 閉じこもりは寝たきりにつながります

「家が一番」と家にももってては、使わない足腰の筋力が衰え、食欲も低下します。刺激が少ないと脳の機能もしだいに衰え、認知症も招きやすくなります。まずは、起床や就寝時間を一定にし3食欠かさず食べるなど規則正しい生活リズムを作りましょう。洗濯、料理、庭の手入れなど身のまわりのことを積極的にを行い、体を動かす時間を作りましょう。また、趣味の集まりやボランティア活動に積極的に参加することや地域の集まり、サロンに参加することも心身の機能向上につながります。地域で、お互い声を掛け合って集まりに参加しましょう。

産業環境課(環境) (有)2-2030 (電)48-8117 kankyo@town.taga.lg.jp

飼い犬のふんの後始末、ちゃんとしていますか？

最近、道路や他人の家の前で飼い犬のふんを放置していく飼い主が増えています。犬のふんの後始末は飼い主の義務です。自分の家の前にふんが放置されていたら、あなたはご存知ですか？ 今一度考えてみましょう。犬の散歩をするときは、シャベル・ビニール袋

などふんの後始末ができる道具を用意して、確実に後始末を行い、美しいまち「たが」をみんなで守っていきましょう。



多賀町立図書館 (有)2-1142 (電)48-1142 tosho@town.taga.lg.jp

多賀町立図書館カレンダー (□…休館日)

1月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

※29日(木)は月末整理休館です。

2月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

※26日(木)は休まず開館します。

お知らせ

多賀町立図書館応援団

本のカバーかけや修理、書庫の整理などをおこなっています。

日時■1月10日(出) 13時30分～(毎月第2土曜日)

場所■あけぼのパーク多賀 図書館内

対象■中学生以上の方

利用カードが新しくなります

1月から、図書館の利用カードがラミネート加工のものからプラスチックカードのものへと新しくなります。現在ご利用いただいているカードはお使いいただけなくなりますので、図書館カウンターにて手続きをお願いいたします。

サークルのご案内

読書会

会員数人のアットホームな会です。一緒に文学の世界を楽しみませんか。

日時■1月6日(火) 10時30分～(毎月第1火曜日)

場所■あけぼのパーク多賀 2階 小会議室

対象■18歳以上の方(学生さんも大歓迎です)

テキスト■「阿部一族」 森 鷗外 作

子どもの本のサークル「このゆびとまれ」

子どもの本について学んだり、保育園・幼稚園への絵本の読み聞かせボランティアをおこなっています。特別な知識や技術はいりません。

日時■毎月第1・3土曜日 13時30分～

場所■あけぼのパーク多賀 2階 小会議室

対象■18歳以上の方(学生さんも大歓迎です)

移動図書館「さんさん号」巡回のお知らせ

コース	1月	2月	巡回場所・駐車時間			
Aコース (大滝方面)	9日	6日	大滝幼稚園 (大滝小学校駐車場) 14:00～14:25	川相 (「皆様の店くぼ」さん横) 14:35～15:00	藤瀬 (草の根ハウス前) 15:10～15:35	たきのみや保育園 15:50～16:20
Bコース (多賀方面)	16日	20日	多賀清流の里 (玄関前) 13:00～13:30	多賀幼稚園 14:00～14:30	犬上ハートフルセンター (玄関前) 14:40～15:10	多賀ささゆり保育園 15:55～16:25

※利用カード、本ともに図書館と共通です。返却日は、次の巡回日です。

※天候等の都合で巡回中止になる場合があります。

図書館協議会活動報告

第2回図書館協議会を開催しました

11月28日第2回目の図書館協議会を開催しました。今回は、竜王町の図書館を視察した後、委員の皆さんより貴重なご意見をいただきました。



滋賀県公共図書館協議会交流会に参加しました

11月29日、標記の交流会に、委員2人が参加されました。当日は県より事前に依頼を受け、日頃より活発に活動していただいている、当町の協議会の活動報告が求められました。



蔵書点検応援団募集

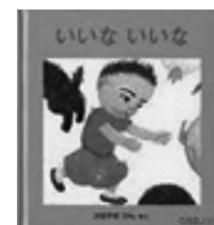
今年度も年に1回の蔵書点検の時期がやってきました

2月11日(水)から20日(金)までの特別整理休館の期間中、年に1度の蔵書点検を行います。それに先駆け、1月から資料の点検をおこなっていきます。そこで、お手伝いいただけるボランティアさんを募集しています。誰

でもできる簡単な作業ですので、お手伝いいただける方は、図書館までご連絡くださいますようお願いいたします。

本の紹介

絵本



いいないいな
かたやま けん/さく
福音館書店 KSE イイ
ぷうちゃんと、いぬやあひるなどの動物たちが、体のあちこちを触ってくらべっこ。いぬさんのお顔はもしやもしや、ぷうちゃんはぴかぴかほっぺ。お互いを「いいないいな」と褒め合います。



もうじゅうつかいのムチがなる
いとう ひろし/作・絵
講談社 KE モウ
ヒューパチツ、ヒューパチツ。このムチの音を聞けば、どんな猛獣もおとなしくなります!? さあ、猛獣つかいナツパチツのムチの音をおいかけて、猛獣つかいの旅にでかけましょう。

一般書



土砂災害から命を守る
池谷 浩/著
五月書房 369.3
いまだ発生予測ができない土砂災害。しかし最新の研究や技術をもとに、土砂災害から人命を助ける方法が明らかになってきている。防災研究の第一人者が、土砂災害から命を守る方法を、住民の視点に立ち、わかりやすく教える。



こんなときどうする?暮らし上手のお手本帖
家の光協会 S 590
日々なんとなくこなしている家事も、ちょっとしたコツや手順を覚えれば、毎日の暮らしがもっと快適に。家事の基本から美容・健康・マナーまで、“その道のプロ”が教える暮らしの知恵を、プロセス写真とていねいな解説で紹介。

多賀町立博物館 (有)2-2077 (電)48-2077 (F)48-8055 museum@town.taga.lg.jp

B&G海洋センター (有)2-1625 (電)48-1625 b-g@town.taga.lg.jp

生涯学習課 (有)2-3740 (電)48-8130 b-g@town.taga.lg.jp

展示

トピック展示 「多賀町お雑煮調査2015」

みなさんのお家では、お正月にお雑煮を食べましたか?お雑煮と一言で言っても、家庭によってその味や具材がまったくちがうことをご存じでしょうか?アンケート調査の結果をまとめたものや、なぜお雑煮を食べるのかなど、お正月の食文化について紹介します。

会期■1月27日(火)~2月22日(日)

※2月12日(木)~20日(金)は特別整理休館日

会場■あけぼのパーク多賀 ギャラリー

※アンケート調査は1月の中旬までおこなっています。

興味のある方は、博物館までお問い合わせください。



▲皆さんのお家のお雑煮と同じですか? 違いますか?

関連行事

多賀「里の駅」2月集い

毎月、第一土曜日に一圓屋敷で行われている、多賀「里の駅」の2月集いで、お雑煮調査の結果についてお話しします。「多賀のお雑煮」って一体どんなものなのか?ほかの地域はどんなお雑煮なのか?興味のある方は、ぜひお越しください。

主催■多賀クラブ

日時■2月7日(土) 10時30分~12時

場所■多賀「里の駅」(登録文化財「旧一圓家住宅」多賀町一円149番地)

お問い合わせ

多賀クラブ 中川 信子 (電)090-8791-4470 まで

博物館学芸員のつばやき

~未年にまつわる干支せとら~

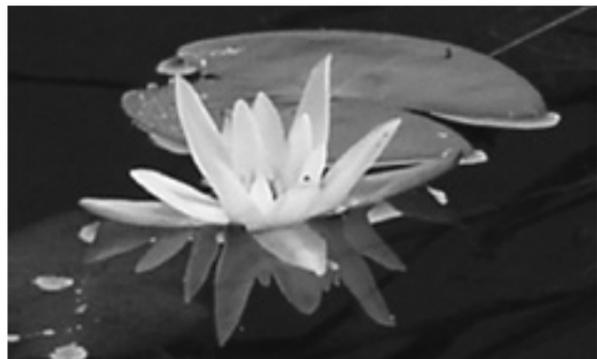
2015年の干支は未ですね。今回のつばやきでは、「ヒツジ」にちなんで、多賀町で見られる「ヒツジグサ」という植物について紹介したいと思います。

みなさんは、睡蓮をご存じですか? モネの絵画のモチーフとして有名なあの花です。ヒツジグサもそのスイレンの一種で、日本では唯一の野生種です。そのほかに日本で見かけるスイレンは、外来種や園芸品種になります。湖沼やため池で生育し、葉が水に浮かんでいるように見えるグループの植物(浮葉植物)です。ヒツジグサは6~11月の間に白くてきれいな花を咲かせるのですが、どうして「ヒツジ」グサという名前がつけられたのでしょうか?色は白色なので、動物のヒツジと同じですが、見た目は特に、ヒツジらしさはないですね。

実は、この「ヒツジ」グサという名前は、花の咲く時間が由来だとされています。昔の時間の数え方で「未の刻」(現在の14時)に花が咲くので、ヒツジグサという名前になったそうです。実際は昼過ぎくらいから、きれいな花

を咲かせます。

このヒツジグサは、富栄養化した湖では生育することができません。滋賀県のレッドデータブックでも準絶滅危惧種に指定されており、今後見る事ができる場所はどんどん限られていくかもしれません。今年もきれいな花が咲いてくれるように、2015年も多賀の豊かな自然を大事にしていきたいですね。



▲ヒツジグサ

謹賀新年

あけましておめでとうございます。旧年中は、たくさんのご愛顧をいただき誠にありがとうございます。これからも皆さんの健康づくりのお手伝いをしていきたく精進してまいります。本年もよろしくお願いいたします。

第4回「多賀町スポーツフェスティバル」開催!

11月9日に多賀町B&G海洋センターを中心に第4回「多賀町スポーツフェスティバル」が開催されました。この行事は、多賀町体育協会の事業目的である「スポーツの振興を通じて、町民の心身の健全な発達と明るく豊かな生活の形成に寄与することを目的とする。」という理念のもとで企画されました。毎年参加される皆さんや、今

回初めて参加された皆さんもこの大会を通してスポーツの楽しさを改めて感じていただけたと思います。

多賀町体育協会には、今回の3種目を含む11種目の団体が加盟されています。会員も随時受け付けておられます。皆さんに合った競技を見つけ、豊かな毎日をご過ごしてください。



元気ハツラツ! ~「いきいき健康ウォーキング」報告~

多賀町教育委員会生涯学習課主催による「いきいき健康体操教室」の受講生が、11月27日に『湖北山岳信仰を訪ねる』をテーマに、長浜市木之本周辺の「石道寺」~「鶏足寺」~「木之本地蔵」~「意富布良神社」などを巡るコース、約6キロのウォーキングをしました。秋の風を感じ、景色を楽しみながら、「健康体操教室」で学んだ正しいフォームとリズムで歩くことによって身体的に大きな効果を得ることができたと思います。ぜひ、毎日の生活の中に取り入れて、ハツラツとした毎日を過ごしてくださいね。



スポーツ推進委員かわらばん『ラジオ体操第三』

「ラジオ体操」といえば子どもの頃、夏休みに早起きして集まり、元気よく体操しました。ラジオ体操第一と第二はご存じだと思います。今回は「ラジオ体操第三」について紹介します。第一より第二は動きが大きくなり、第三はさらにダイナミックになります。腰に手を当てて体を曲げたり、腕をぐるぐる回したりと大きな動きが多いです。また、動きが速く、手を伸ばしてジャンプするなど、動きも複雑で運動強度も高いです。

スポーツ推進委員も実際にやってみました。体全体のストレッチができて体も温まり、気持ち良かったです。覚えるまで少し時間はかかりますが、できるようになると充実した体操だと思います。DVDは各字に配布されていますのでお役立てください。イベント等の準備体操に取り入れるのも良いと思います。固くなった体をしっかり伸ばし、寒い冬を元気に乗り切りましょう。

資源回収のお知らせ

実施団体	実施日	実施場所	回収品目
多賀幼稚園	1月8日(木)	多賀幼稚園	新聞、雑誌、ダンボール、古着、アルミ缶

資源回収のルール……必ずお守りください!!～

★分別を徹底してください。 新聞……新聞、折込チラシをひもで縛る。 雑誌……書籍、パンフレット、封筒、包装紙等をひもで縛る。 ダンボール……ダンボール、お菓子・ティッシュなどの紙箱をひも	で縛る。 ★窓明き封筒、感熱・感光紙、複写紙、ワックス加工紙(紙コップ・皿)等は出せません。 ★古着は古着(学生服を除く)のみで布団、毛布類、カーテン、タオル等は出せません。	★古着は中身の見えるビニール袋に入れてください。 詳しくは、各団体から配布されるチラシをご覧ください。 町内の方ならどなたでも持ち込み可能です。この機会にぜひお出しください。
--	---	---

平成26年度 文化活動推進事業 第12回多賀町美術展覧会の開催について

多賀町にお住まい・お勤めの方々の作品が数多く出展されます。日頃から活躍されている皆さんの成果をご覧ください、文化・芸術に親しむ時間をお過ごしください。皆さんの出品、ご来場を心よりお待ちしております。 会期 ■2月6日(金)～2月8日(日) 9時から17時まで	(8日のみ16時まで) 場所 ■中央公民館 大ホール 表彰式および講評会 ■2月8日(日) 14時から ※審査員の方の作品も展示されます。 作品搬入日 ■1月30日(金) 12時から17時	1月31日(土) 9時から12時 出品料 ■1点500円 (1部門につき1人2点まで) その他 ■入場は無料です。 お問い合わせ 生涯学習課 (有)2-3740 (電)48-8130
--	---	--

「スペシャルオリンピックス日本・滋賀」が設立しました

スペシャルオリンピックス(以下SO)とは、知的・発達障がいのある人たちに日常的なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織です。
いつもどこかで活動しているということから「オリンピックス」と複数形で表現しています。
滋賀県では、2008年に「SO日本・滋賀設立準備委員会」として湖東地域で最初にプログラムが始まり、その

後、県下に活動の輪が広がりました。設立準備委員会の間も、全国大会でメダルを取る活躍や、アテネで開かれた世界大会に、日本選手団のメンバーとして湖東地域から選手が選ばれるなど、活発に活動してきました。そして、その活動が認められ、今年の10月12日に正式な地区組織として、SO日本から認証を受け、「SON・滋賀」として新たなスタートを切ることとなりました。
湖東地域では彦根市・愛知郡・犬

上郡の行政の支援を受けながら、バスケットボールと卓球のプログラムを定期的で開催しています。SON・滋賀では現在、活動を支援していただけるボランティアを募集しています。
競技経験のあるなしに関わらず、ご参加いただけますので、お気軽にお問い合わせください。
お問い合わせ
社会福祉法人 とよさと
ステップアップ21(担当：吉川)
(電)35-0008

林業退職金共済制度(林退共)からのお知らせ

林業の仕事をしていたことがありますか? 林退共制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。
以前、林業の仕事をしていたが、ご自身が林退共へ加入していたか分からない方についてもお調べいたしま

す。また、罹災された共済契約者および被共済者の皆様に対し、各種手続(共済手帳の紛失、退職金の請求等)の必要が生じた場合はできる限りの範囲において速やかに対応したいと考えておりますので、最寄の支部または本部へお問い合わせ、ご相談く

ださいますようお願いいたします。
お問い合わせ
独立行政法人勤労者退職金共済機構
構林業退職金共済事業本部
(電)03-6731-2887

ケーブルテレビのデジアナ変換は、2015年3月までに終了します

テレビの右上に『デジアナ変換』と表示されている場合は、デジアナ変換によりテレビを視聴しています。デ

ジアナ変換終了後、引き続き地上デジタル放送をご覧いただくために地デジ受信の準備をお願いします。

お問い合わせ
総務省地デジコールセンター
(電)0570-07-0101

小学生～高校生のための春休み海外派遣参加者募集

公益財団法人・国際青少年研修協会では、7事業の参加者を募集しています。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。おひとりでご参加になる方が8割以上、はじめて海外へ行かれる方が6割以上のご参加ですので、事前研修会では仲間作りからていねいに指導いたしますので、安心してご参加いただけます。

内容■ホームステイ・ボランティア・文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・野外活動など
派遣先■米国・英国・豪州・カナダ・フィジー・ニュージーランド・フィリピン
日程■3月25日(水)～4月5日(日)9～11日間
※事業により異なる
対象■小3～高3の方まで

※事業により異なる
説明会■全国12都市、1月下旬
※入場無料・予約不要
参加費■35.8～49.8万円
※1月26日(月)までにお申込の方は、早割で1万円割引になります。
締切■2月2日(月)
お問い合わせ
公財国際青少年研修協会
(電)03-6417-9721

平成27年度 県政モニターを募集します!

日頃の生活の中で気づいたことや、県政に対する思いを聴かせてください! 県政モニターは、お届けする情報で県政への理解を深めていただきながら、インターネットを通じてアンケートにお答えいただく活動が中心となります。気軽に参加できる内容ですので、これをきっかけに県政に参加してみませんか。
募集人数■400人(応募者数が400人を超えた場合、性別・地域別・年齢別のバランスを考慮したうえで抽選)
応募資格■平成27年4月1日現在で次のすべてを満たす方です。
・県内在住の満18歳以上の方

・県政に関心を持ちモニター活動を遂行できる方
・インターネットを利用してサイトの閲覧、メールおよびアンケートへの回答ができる方(携帯電話端末を除く)
※ただし、国または地方公共団体の議員や常勤の公務員を除きます
応募締切■平成27年2月13日(金)17時(平成26年12月16日(火)募集開始)
応募方法■滋賀県ホームページ「しがネット受付サービス」よりお申し込みください。(URL: https://s-kantan.com/pref-shiga-u/)

お問い合わせ
滋賀県庁広報課県民の声担当
(電)077-528-3046
(F)077-528-4804

農業委員会開催のお知らせ

日時■1月14日(水) 14時～
場所■役場2階 大会議室
お問い合わせ
産業環境課
(有)2-2030 (電)48-8117

よろず相談

今月の相談日■1月16日(金)
来月の相談日■2月16日(月)
時間■いずれも9時～11時30分
場所■多賀町総合福祉保健センターふれあいの郷 ボランティア室
お問い合わせ
多賀町社会福祉協議会
(有)2-2039 (電)48-8127

大企業で新たな機器入れ替えのためお譲りできます。一般の家庭で有効活用頂く活動です。

7日間試用OK **ウィンドウズ7ノートパソコンお安く譲ります**

ワープロ・表計算・プレゼンソフト 2013年版付 ウィンドウズ7正規認証済み
初心者向けパソコンレッスンビデオ付 ウィルス対策セキュリティ付
年賀状ソフト付 DVD-CD 視聴可
麻雀・将棋・囲碁ゲーム付

初期設定費用は価格に含まれています。

東芝 15.4型 (6ヶ月の機器保証)
CPU :celeron (2.00GHz) **メモリ: 2GB**
HDD : 160GB DVD-マルチ
一台当り **29,000円** (税込、送料込み)

1週間試用して、ご不満の場合は全額ご返金(返品送料ご本人負担)
お申し込み・お問い合わせ
TEL 052-380-9211
月曜～金曜(9時～18時)
Email info@forincs.com
Eメールでもお申し込み頂けます。

メモリ3ギガ、4ギガ高規格機種ご希望の方はお問い合わせ下さい。
非営利団体法人(NPO)には、マイクロソフトオフィス Home and Business 2010付 一台当り35,000円にてご用意があります。
マイクロソフト社 MR# 企画 合同会社フォーインクス
愛知県名古屋市中区東区 2-3-7 東カンビル1F 販売者 リングロー(株) 古物許可番号第431030009376号

Microsoft REGISTERED Refurbisher

相談・健診・予防接種・ひろばの案内



☆特記のない場合、会場は「多賀町総合福祉保健センターふれあいの郷」です。

福祉保健課
(有)2-2021
(電)48-8115
fukushi@town.taga.lg.jp

〈相談等〉(標記の時間は受付時間です)

すこやか相談	2月23日(月)	10時～11時	健康相談、血圧測定、尿検査、体脂肪測定など
すくすく相談	2月17日(火)		子どもの健康、子育てに関する相談、身体計測。

〈健診等〉(標記の時間は受付時間です)

乳児健診4カ月児健診	2月2日(月)	13時～13時15分	H26年9月生まれの乳児
乳児健診10カ月児健診		13時15分～13時30分	H26年3月生まれの乳児
2歳6カ月児健診	2月3日(火)	13時～13時15分	H24年7・8月生まれの幼児
3歳6カ月児健診	2月18日(水)	13時～13時15分	H23年7・8月生まれの幼児
整形外科健診	2月27日(金)	13時40分～14時	H26年11・12月生まれの幼児

☆各健診には必ず母子健康手帳・質問票をご持参ください。
☆2歳6カ月児健診、3歳6カ月児健診を受けられる方は、歯ブラシとコップを持ってきてください。
☆10カ月児健診には、お子様と同居されているおばあちゃん・おじいちゃんもぜひおいでください。

〈予防接種〉(指定医療機関で1年中実施・予約制)

予防接種名	対象年齢	実施時期と方法	種類
4種混合 (百日せき・破傷風・ジフテリア・不活化ポリオ) または 3種混合 (百日せき・破傷風・ジフテリア)	1期: 生後3カ月以上～90カ月未満 2期(2種混合: ジフテリア、破傷風): 11歳以上13歳未満 (小6相当の年齢)	1期初回: 20日～56日間隔で3回接種 1期追加: 3回目接種日から1年後に1回接種 2期: 1回接種	不活化ワクチン (6日以上おいて別のワクチンが接種可能)
不活化ポリオ ※1	生後3カ月以上～90カ月未満	初回: 20日～56日間隔で3回接種 追加: 3回目接種日から1年後に1回接種	
日本脳炎 ※2	1期: 生後6～90カ月未満 (標準的な時期: 3歳～4歳) 2期: 9歳以上13歳未満 (小3～4年)	1期初回: 6日～28日間隔で2回接種 1期追加: 2回目接種日から1年後に1回接種 2期: 1回接種	生ワクチン (27日以上おいて別の接種可能)
ヒブ (インフルエンザ菌b型) ※3	生後2カ月～5歳未満 (標準的な時期: 生後2～7カ月)	初回: 4～8週間隔で3回接種 追加: 3回目接種日から7～13月後に1回接種	
小児用肺炎球菌 ※4	生後2カ月～5歳未満 (標準的な時期: 生後2～7カ月)	初回: 27日以上の間隔で3回接種 追加: 3回目接種日から60日以上に1回接種 (追加接種は、後12～15月に至るまで)	
麻しん風しん混合	1期: 12カ月以上～24カ月未満 2期: 5歳以上7歳未満の年長児	1期・2期ともに1回ずつ接種	
結核 (BCG)	生後12カ月未満(標準的な時期: 生後5～8カ月)	1回接種	
水痘	生後12カ月以上～36カ月未満 (標準的な時期: 生後12～15カ月)	3か月以上の間隔で2回接種	
	生後36カ月以上～60カ月未満	1回接種	

※1 ポリオが未接種の方で、3種混合を1回以上接種されている場合は、不活化ポリオワクチンの接種になります。
※2 平成7年4月2日～平成19年4月1日に生まれた方で、平成17年度に接種が差し控えられたことで接種が受けられなかった方については、20歳の誕生日を迎えるまでは、不足回数を定期的な予防接種として無料で受けられます。
※3 ヒブ 生後7カ月～1歳未満で開始の場合: 初回2回、初回終了後7～13月後に追加1回 計3回 生後1歳～5歳未満で開始の場合: 1回のみ
※4 小児用肺炎球菌 生後7カ月～1歳未満で開始の場合: 初回2回、初回2回目から60日以上後に追加1回計3回 生後1歳～2歳未満で開始の場合: 初回1回、60日後に1回計2回 生後2歳～5歳未満で開始の場合: 1回のみ
☆予防接種には、原則、保護者の同伴が必要です。保護者が同伴できないとき(祖父母やおし、おばなど)は、福祉保健課までご連絡ください。
☆必ず予約をして、母子健康手帳と予防票を忘れず持参してください。

子育て支援センター(ささゆり保育園2階)/多賀町子ども家庭支援センター主催 2-8137 ☎48-8137 kodomo@town.taga.lg.jp

〈ひろばの案内〉

わくわくランドで遊ぼう	月曜日～金曜日	9時～13時 13時～14時	子ども同士・親同士が遊んだり、語りあったりするのに利用してください。 子育て相談
にじ・きりん広場	2月25日(水)	10時～	たきのみや保育園のお友だちと一緒に遊ばせてもらいます。
	2月4日(水)	10時～	バランスボールを使って遊びます。
	2月18日(水)	10時～	ベビーヨガを楽しみます。
お話しポケット	2月10日(火)	10時～	絵本や紙芝居、ペープサートをします。

平成27年2月 多賀町 し尿収集カレンダー

日(曜日)	午前	午後
	集落	集落
3日(火)	萱原①・川相①	萱原①・川相①
5日(木)	久徳①②・月之木①	不定期
10日(火)	多賀①③	多賀①③
12日(木)	一円①③・木曾①③・猿木①・敏満寺①③・一之瀬①・藤瀬①②	一円①③・木曾①③・猿木①・敏満寺①③・一之瀬①・藤瀬①②
17日(火)	大杉①②・樋田②・仏ヶ後②・土田①・中川原①・萱原②③	大杉①②・樋田②・仏ヶ後②・土田①・中川原①・萱原②③
24日(火)	佐目①・四手①・富之尾①・南後谷①・大君ヶ畑①・川相②・小原②・霜ヶ原②	佐目①・四手①・富之尾①・南後谷①・大君ヶ畑①・川相②・小原②・霜ヶ原②
26日(木)	河内③・栗栖③・八重連③・大君ヶ畑③	不定期

※「一」の日時は、他町の集落の収集日となっています。
※不定期でお申し込みの方は、原則として不定期日での収集となります。
※集落名の後にある○印の数字は、お申し込みいただいた収集回数を表しています。
①は1カ月に1回、②は2カ月に1回、③は3カ月に1回でのお申し込みを表し、「萱原①」とある場合は1カ月に1回で申し込みいただいた萱原のお宅を収集させていただきます。なお、収集予定のない集落等については、翌月以降の収集となります。
※1月に2回でお申し込みの場合は、原則1回目を同集落の月1回と同じ日に、2回目を1回目の15日後(2～3日は前後します)に収集させていただきます。

おたのしみ クロスワード【上級編】

①	⑥	⑧		⑩
②			⑨	
		③		
④	⑦			
	⑤			

ヨコのカギ

- 「二人」の読み仮名。○○○。
- ラテン語を起源とする言語を母語とする人々、及びその文化の総称。
- ⇨偽善。
- 水面から底までの距離。
- 割り算で、割る方の数のこと。

タテのカギ

- p4. 平野孝さんはFIFAワールドカップ○○○大会で活躍されました。
- ⇨ココ。
- 自分の思うことを通そうとする心。○○を張る。
- 会社などで、決裁承認を求めるための書類。
- 。オーストラリアの都市。グレートバリアリーフなどがあり、観光が盛ん。
- 昔から多くの人に知られ、しばしば引用される名句やことわざ。成語。

問題

クロスワードを回答して、二重枠の文字を並び替えてできる言葉をお答えください。

ヒント: もうすっかり大人です。

□ □ □ □

答えがわかったら▶郵便はがきで、解答と住所・氏名を記載のうえ「広報たが」へのおたよりやご意見を企画課までお送りください。Eメール・有線FAXでもOKです。

おめでた・おくやみ

生まれました!

☆堂 沙羅(晃樹・章世)
☆森 稜馬(拓也・早苗)

おくやみ申し上げます

◆大壽賀幸子 86歳
◆見津新三郎 79歳
◆小林 しま 93歳
◆吉岡政次郎 88歳

先月号の答え

ム	ヒ	オ	キ
ヒ	ノ	マル	
	ハ	ツ	ミ
イ	ブ		カ
モ	ギ	シ	ケン

「モミノキ(樅ノ木)」でした。

ひとのうごき

平成26年11月末現在 ()内は前月比

■人口	7,713人 (-11)
■男性	3,713人 (-4)
■女性	4,000人 (-7)
■世帯数	2,719世帯 (-4)
■転入	12人
■転出	16人

放射線量(μsv/h)

12月1日	0.08
12月15日	0.08

※役場前にて、9時の3回測定平均値

(敬称略)



▼携帯電話からも「たがのホームページ」が見られます。このQRコードを携帯電話で読み取ってご覧ください。

www.tagatown.jp

広報たが1月号 発行■多賀町役場 編集■企画課
〒522-0341 滋賀県犬上郡多賀町多賀324
電話0749488-22 毎月発行

ウグイス
[Cettia diphone]
町の鳥



スギ
[Cryptomeria japonica]
町の木



ササユリ
[Lilium japonicum]
町の花



1月の時間外交付

9日(金) と 23日(金)

19時まで受付します。

税務住民課(住民) 有2-2031 電48-8114

多賀町民憲章

鈴鹿山系の緑と芹川・犬上川の清流に恵まれた多賀町に住むわたしたちは、日常生活の心構えとしてこの憲章を定めます。

わたしたち多賀町民は

- 一、郷土に住む喜びを感謝し、平和で明るい町をつくります。
- 一、歴史と伝統を生かし、教養を深め、かおり高い文化の町をつくります。
- 一、互いに励まし助けあい、心のふれあう町をつくります。
- 一、清くたくましい青少年のそだつ、健全な町をつくります。
- 一、働くことに喜びをもち、しあわせな家庭、豊かな町をつくります。

昭和53年11月10日制定



表紙写真■今月は上水谷の八幡神社にて行われた、角松作りのようすです。毎年恒例のこの行事には地元の方々が集まり、手際よく角松を作っておられました。今回のように、協力しあって新年を迎える準備をされているのは素敵なことだとしみじみ感じました。

編集後記■あけましておめでとうございます。今年も初詣は多賀大社へ参拝しました。毎年の光景ではありますが、あれだけ多くの方々が多賀町に来てくださることはありがたいですし、嬉しい気持ちになりました。多賀町の魅力をより多くの方に知っていただけるよう、これからも精一杯頑張ります！

kikaku@town.taga.lg.jp

(ど)

ご協力
ありがとうございます!

キリンアルミ缶回収状況
(11月末現在)

19,906 缶

引き続き、皆様のご協力を
よろしくお願いします。

R70

「広報たが」は地域の関係者を
活用した用紙を使っています
(古紙・リサイクル紙/針葉樹/リサイクル)

「広報たが」についてご意見などありましたら上記アドレス(企画課)にメールをお送りください。